

用語解説

総務省の決算カードをインターネットで見ること

実質公債費比率

起債制限比率は普通会計に関する借金の負担割合の比率であるのに対し、実質公債比率では、これをベースに、下水道会計や公営企業会計などの起債のうち自治体一般会計が負担することになる部分を連結に近い手法で組み込むという連結的な指標となっている。

とができるので市町村の財政事情を見ることができるようになった。今回は決算カードに出てくる指標の解説をする。

18%以上は地方債の発行が許可制、25%超で一般事業の起債が制限される。

※仙北市平成20年度実質公債費比率19・8%
21年度20・4%

秋田県市町村の中でワースト3。市では平成26年度までには実質公債費比率18以下になると予

測している。

この実質公債費比率は、自治体の財政をみていく上で大切な指標なのでもっと分かりやすく説明する。

〈例えば〉

サラリーマンの家庭の場合で毎月の会社からの給料に対して、車のローン返済額や副業で行っている農業用の機械のローン返済を考えると、

農業用の機械のローンは、通常農業収入を持って返済にあてると思うが足りない場合には会社から貰う給料も使うことにな

なると思う。

車のローン返済額と、農業用機械のローン返済に持ち出した金額の合計が、給料に対してどれくらいあるかを見たものが、この実質公債費比率に似ている。

車などの生活にかかわるローンだけでなく、副業部分でもローンがある場合、それらも合わせて考えようとするものである。

（狐崎 記）

控室

昨年5月の市議会改選後から施行されている「仙北市議会基本条例」

これは、より市民に対して開かれた議会、またより市民参加を推進する議会を目指して作られたものですが、条文では、多くの市民が議会と市政

インターネット議会中継の必要性

に関心が持てるように、こうした議会だよりの他にも、情報技術の発達を踏まえた様々な手段を活用し広報活動に努めることとされており。

さて、市議会の開催は、通常平日の10時からとなっておりですが、実際に傍聴されている方はごく少数です。平日10時ですと、大抵の方が勤務中でありまして、傍聴した

いと考えても、仕事を休むことになりまして難しいと思います。こうした仕組みからすると、どうしても市議会の活動が見えにくくなり、「議会って何をやっているの？」という疑問の声が多いのもまた現実です。

最近、スマートフォンやタブレット端末という言葉を聞く機会が増えておりますが、今や日常生活

活にインターネットは欠かせない時代となりました。仙北市議会には、まだインターネット議会中継のシステムはありません。条例の理念である「より開かれた議会」にするためにも、議会としてより多くの手段を利用しタイムリーに情報を公開していくことが必要不可欠です。

（高橋 記）

編集後記

昨年は国保の返還問題、集中豪雨、木質バイオマスのトラブル、雇用不足、TPPによる農家の不安、猛暑による稲作作況指数の低下などマイナスイメージの話題が多い1年だった。

この緊迫した課題の中で国保の生存は、ホットニュースとして伝えられた。観光客が毎年減少していく中でこの国保君が田沢湖や、仙北市への観光客の増加へとつながって欲しいと思う。国保君自身もあまり期

待されても迷惑だろうが日本の不景気に始まったこの地域の閉塞感を一気に吹き飛ばして欲しいという願いが込められている。

この編集後記を書いていく最中にも児童養護施設にタイガーマスクの伊達直人名で全国から数々の善意が寄せられている。

まだまだ、日本人も捨てたものではないと意を強くし、今年には明るい話題がいっぱいの年であるように祈り、編集後記としたい。

（狐崎 記）

人事案件

●教育委員に河原田氏
任期満了に伴う公認の教育委員の任命案を全会一致で同意した。

市教育委員5名の内、前教育委員の安藤満里氏が平成22年12月4日に任期満了により退職、後任に歯科医の河原田修氏（50）を任命することを全会一致で同意した。

●欠員の人權擁護委員に伊東氏
欠員中の人權擁護委員に伊東和子氏（61）を任命する案に全会一致で同意した。

訂正とおわび
第20号せんぼく市議会だよりで10ページに誤りがありました。
誤「二校舎二校案」
正「二校二校舎案」
訂正してお詫び申し上げます。